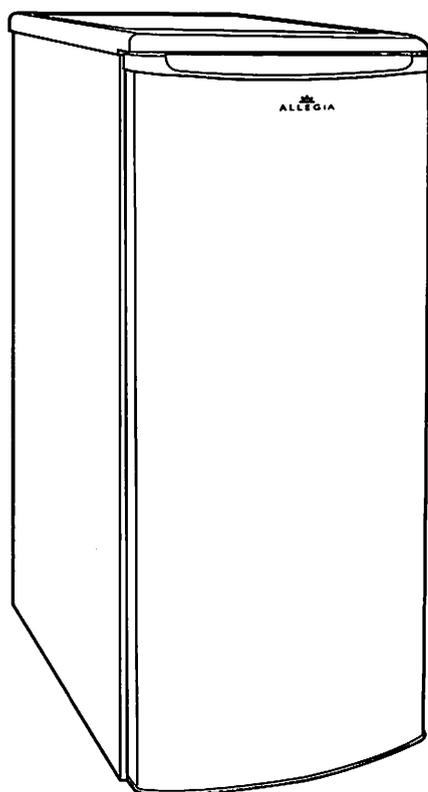


本製品は日本国内100V専用（定格100V以外の電源では使用できません） FOR USE IN JAPAN ONLY



ALLEGIA

personal freezer



AR-BD120



家庭用



non-flon

ノンフロン



間冷式



FAN/ファン式タイプ

107L

冷気強制循環方式

家庭用前開きタイプ冷凍庫アレジア AR-BD120 シリーズ 107リットル

取扱説明書



arrow and rainbow
A&R Co.,Ltd.

はじめに

このたびはアレジア電気冷凍庫をお求めいただきまして、誠にありがとうございました。この「取扱説明書」を必ずお読みいただき、よくご確認をいただき正しくご使用ください。なお、お読みになった後は保証書と共に大切に保管し必要なときにお読みください。

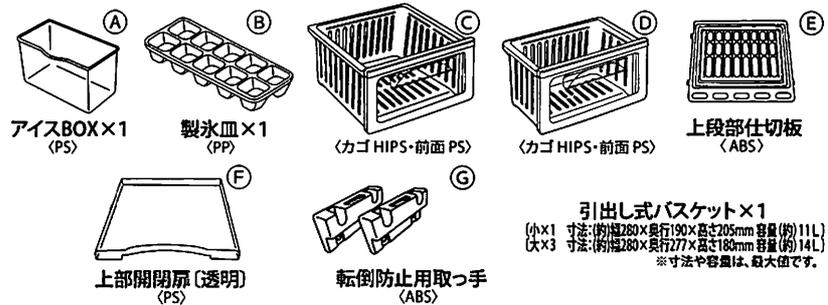
保証書について

- ・保証書は、別に添付しております。
- ・保証書は必ず受け取っていることを、確認してください。
- ・保証書は「お買上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取り下さい。

本製品の概要

- ・間冷式タイプの前開き1ドア、ノンフロン家庭用冷凍庫です。
- ・FAN/ファン式タイプは、手動による霜取りは不要です。
- ・本製品は日本国内100V専用(定格100V以外の電源では使用できません)

付属品



INDEX もくじ

安全上のご注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

▲ 警告・・ 3

▲ 注意・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4～5

各部の名称〈材質〉と使い方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

据え付けるときは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7

食品保存のコツ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

ご使用方法①まずはじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

ご使用方法②温度調節について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9

ご使用方法③氷の作り方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

霜取りについて・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10

お手入れの仕方・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

こんな異常を感じたら・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11

こんなときは・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

仕様・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

消費電力量について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

修理を依頼される前に・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14

冷凍室の性能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

アフターサービスと保証について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 15

家庭用冷凍庫アレジア シリーズラインナップ・・・・・・・・・・ 16

安全上のご注意

安全にご使用いただくために、この取扱説明書では、誤った取り扱いによる事故を未然に防ぐための注意事項を、マークをつけて表示しています。必ずお守り下さい。

必ずお守り下さい

警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

お願い

この表示は、本機器を安全・快適に使うために是非理解していただきたい事柄を示しています。

*上記に述べる重傷、傷害、使用者とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 重傷 : 失明・けが・やけど（高温・低温）・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、または治療に入院や長期の通院を要するものを指します。
傷害 : 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど（高温・低温）・感電などを指します。
物的傷害 : 家屋・家財及び家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。
使用者 : 本機器の使用者を想定しています。ただし、使用者は購入者だけではなく、その家族・来客・購入者から機器を譲渡された人も含みます。

絵表示の意味



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
△記号の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。



例：感電注意



⊘記号は注意事項禁止の行為であることを告げるものです。
⊘記号の中や近くに具体的な禁止内容が描かれています。



例：分解禁止



●記号は行為を強制・指示する内容があることを告げるものです。
●記号の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。



例：必ず行う



警告 誤った取り扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



必ず行う

電源プラグは刃及び刃の取付面にほこりが付着している場合は、よくふき取ってください。火災の原因になります。



換気

ガス漏れ（冷蔵庫の設置してある室）に気づいたらガスの元栓（ガスコンロやストーブ用など）を閉め、冷蔵庫やコンセントには手をふれず、窓を開けて換気を行ってください。引火・爆発し、火災ややけどの原因となります。



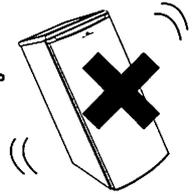
15アンペア以上専用コンセント

電源は必ずAC100V 15A以上のコンセントを単独で使用してください。海外での使用は事故や火災の原因となります。この場合は当社では責任を負いません。電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用をください。



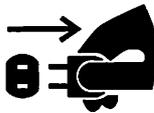
必ず行う

地震などによる冷蔵庫の転倒防止処置をしてください。ケガの原因になります。



電源プラグを抜く

冷蔵庫のお手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜き確認後に行ってください。感電の恐れがあります。



濡れ手禁止

電源プラグやコンセントは絶対に濡れた手でさわらないでください。感電の恐れがあります。



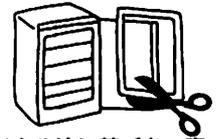
引火物保管禁止

引火しやすいものは入れないでください。エーテル、LPガス、ベンジン、接着剤などは揮発しやすく引火・爆発の危険性があるので庫内に入れたり、本体の近くで保管を行わないでください。爆発する危険性があります。



バックンを取る

冷蔵庫をすてる際には、扉やバックンはずしてください。幼児が閉じこめられると危険です。いかなる場合でも、リサイクル法に基づき、廃棄処分を行ってください。



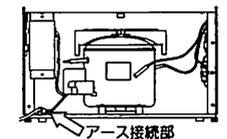
分解禁止

改造や分解、修理は絶対にご自身で行わないでください。火災や漏電の原因となり、感電する恐れがあります。故障や修理のときは販売店にご連絡ください。本体後面下部の機械部に付属している金網（プレート・カバー）は、必要時以外には取り外さないでください。



アースする

アース（接地）を行ってください。（アース線/黄色のリード線は取り付け済）故障や漏電のとき、感電の恐れがあります。アースの取り付けは、お買い上げの販売店にご相談（有料）ください。



*製品は、絵と少し違うことがあります。

誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

⚠️ 注意



水場での
使用禁止

水のかかる場所、湿気の多い場所で使用を行わないでください。故障、感電のおそれがあります。本体に水をかけたり、水につけて洗わないでください。感電や故障、さび発生の原因になります。高温多湿になる場所には、設置を行わないでください。



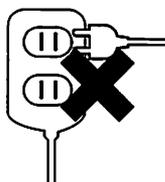
開閉注意

上フタ・ドアを開めるときは気をつけてください。指をはさんでけがをする恐れがあります。



延長コード
使用禁止

延長コードの使用を行わないでください。電圧が低下したり、故障の原因になります。



禁止

電源プラグやコードを冷凍庫本体などで押し付けしないでください。傷つき加熱発火の恐れがあります。コードやプラグが痛んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないで下さい。感電、ショート、発火の恐れがあります。



雷が聞こえたら
電源を抜く

雷が聞こえたら電源プラグをコンセントから抜いてください。落雷による機器の損傷を予防するため、雷の音が聞こえたときは使用をやめ、電源プラグをコンセントから抜いてください。



上乗せ
禁止

ドアにぶらさがる、本体の上に乗る、重い物を載せる等しないでください。冷凍庫が倒れたり、上に載せた物が落ちたりして危険です。また上フタ（天面）などが変形する恐れがあります。



保管禁止

冷凍庫には医療品や学術資料は入れないでください。家庭用冷凍室では温度管理の厳しいものは保存できません。



腐敗食品は
捨てる

いやな臭いや変色したり、腐った食品は冷凍せずに捨ててください。食品の腐敗により、健康を害し病気になる恐れがあります。



必ず行う

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。



下部に
手を入れない

冷凍庫の下には手や足を入れしないでください。冷凍庫底面には鉄板などがあり、けがをする恐れがあります。本体の下に、物などが落ちて拾う場合などには、本体を移動させてください。



運搬・移動
の注意

冷凍庫を運搬するときは、左右の底面などを確実に持って運搬を行ってください。機械室・コンプレッサの有る側が重くなっていますので、注意確認を行ってください。扉を持ったり、手をすべらすと、けがをする場合があります。



火気厳禁

火気そばや、シンナー、ベンジンなどの可燃性のものの近くで使用を行わないでください。変形や故障の原因、または火災ややけどのおそれがあります。この製品は、冷媒にR600a/イソブタンガスを使用しています。屋外での使用や、直射日光が当たる場所や高温多湿になる場所を避けて、特にコンロやストーブなどの高熱を発する器具などの周辺には設置を行わないでください。

*製品は、絵と少し違うことがあります。

⚠️ 注意 誤った取り扱いをすると、使用者が傷害を負う可能性、または物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



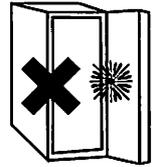
禁止

電源コードは傷つけないでください。踏みつけたり、ひっぱったり、ねじったりすると電源コードが破損し、漏電や感電や発火の原因になります。



禁止

お手入れのとき、金属タワシ、ミガキ粉、ベンジン、ベンゾール、シンナーなどの使用は行わないでください。変形や故障、火災の原因になり危険です。



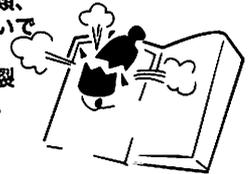
定期的にお手入れ

冷凍庫のお手入れは、定期的に行い、同時に床面の点検、確認を行ってください。汚れや温気や熱などで床面などを変色・変形させることがあります。必要に応じてシートなどで床面保護してください。



禁止

冷凍庫内にビン類、カン類を入れないでください。中身が凍って破裂することがあり、大変危険です。



濡れ手禁止

冷凍庫内の食品や冷却器には、ぬれた手でふれないでください。手などがはり付きやすくなる為、凍傷になる恐れがあります。



取扱説明書添付

商品を他の人に譲渡するときは、取扱説明書も同時添付する事を忘れずに行ってください。新たな所有者が安全に正しく使用するために、取扱説明書が必要です。



電源プラグを抜く

異常時（こげくさいなど）は、電源プラグをコンセントから必ず抜き、運転を中止させてください。異常のまま運転を続けると、感電や火災などの原因になります。長時間ご使用にならないときは、食品を取り出し、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



機械部に手を入れない

冷凍庫下部の機械部などに手や足や物などを入れないでください。発熱部があり、やけどやケガや火災の原因になります。金属部や突起部などでケガの恐れがあります。冷却回路パイプなどの中には、冷媒ガスR600aが注入されています。取り扱いに注意を行ってください。

その他、本製品を著しく損傷させないための注意事項



必ず行う

- 周囲を囲むまたは組み込み/ビルドイン式などの場合には換気孔を設けて、その障害を避けることができる様に行なってください。
- メーカーにより推奨された、霜取り方法を行い、その他のメカニカルな機器や方法での短縮/加速的な事は、行わないで下さい。
- 冷媒回路を、破損させない様に十分に、ご注意ください。
- 冷媒には可燃性ガスの使用を行っておりません。コンプレッサーなど冷媒関連や配管などの修理点検はメーカーまたは専門の修理技術者へ依頼し、処分時にはガス漏れなどに注意を行い適切にリサイクル関連業者へ依頼を行なってください。
- コードを下向きにし、プラグを根元まで確実に差し込んで下さい。

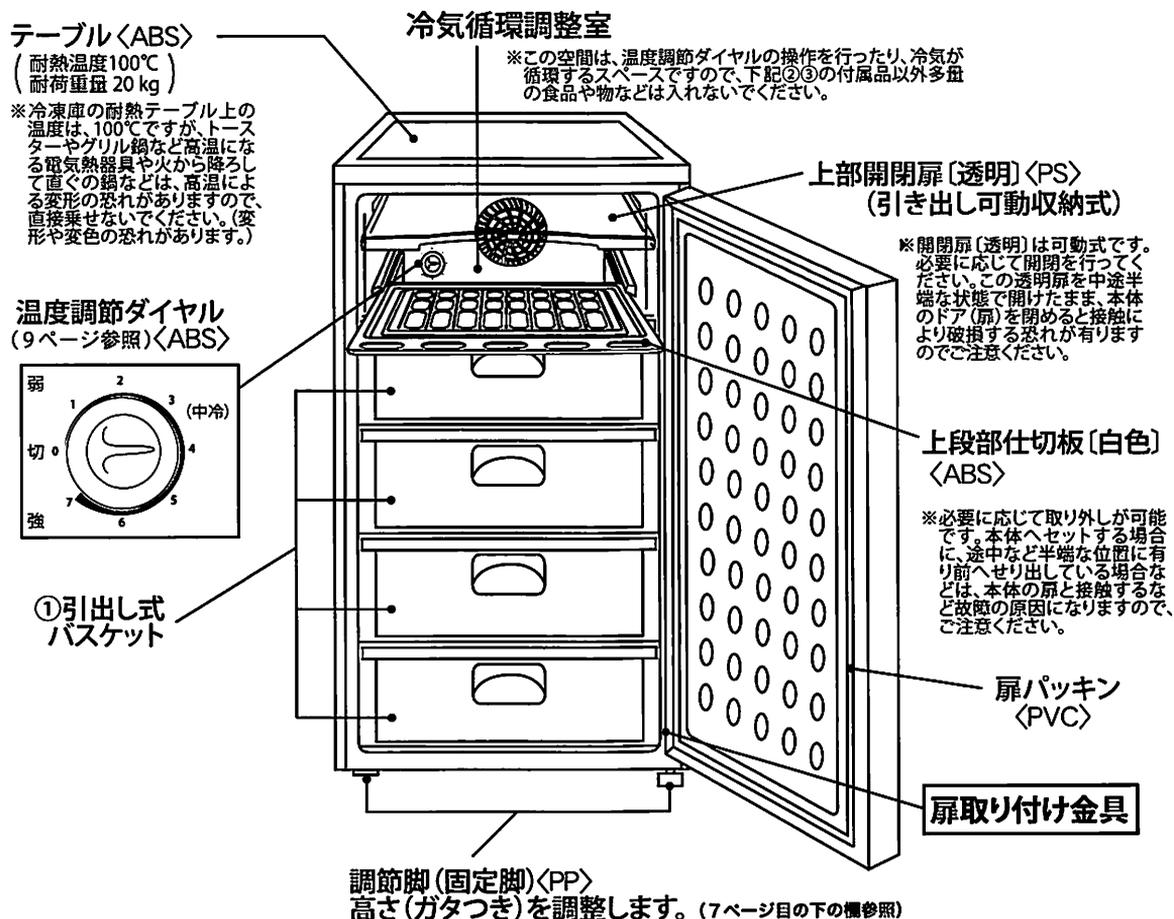


禁止

- 製造業者が推奨する電気機器以外、食品貯蔵庫内で用いないでください。

*製品は、絵と少し違うことがあります。

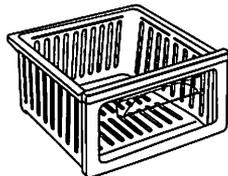
各部の名称・材質と使い方



付属品 (ご使用前にお確かめください。)

①引出し式バスケット……4 (ボックス式)

[小×1寸法:(約)幅280×奥行190×高さ205mm 容量(約)11L]
[大×3寸法:(約)幅280×奥行277×高さ180mm 容量(約)14L]
※寸法や容量は、最大値です。



〈カゴHIPS・前面PS〉



〈カゴHIPS・前面PS〉

②製氷皿………1

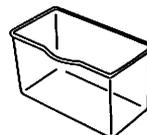
〈PP〉



製氷皿×1
〈PP〉

③アイスBOX………1

〈PS〉



アイスBOX×1
〈PS〉

ご注意

耐熱テーブル上の耐荷重量は、20kgですが人が乗るなど、危険な事や不安定な物を設置する事はおやめください。また、耐熱となっていますが、火から降ろして直ぐの鍋などや電気トースターや電気ホットプレートなどの電気熱器具も使用状況によっては、高温になり、変形させる恐れがありますので、ご注意ください。

◎ 便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

据え付けるには

*下記の内容にしたがって、正しく据え付けてください。

設置場所について

 <p>警告</p>	<p>湿気や水のかかる所は、錆びたり絶縁が悪くなるおそれがあります。</p>	 <p>注意</p>	<p>冷凍庫本体を床面/フローリングなどの上で引きずらないでください。</p>
--	--	--	---

1) 水平で床が丈夫なところ

- 不安定な据付は振動や騒音の原因となります。
- 絨毯(ジュタン)やたたみの上などに、やむを得ず一時的に据え付けるときには下に板を敷くなど行ってください。(熱により、変色することがあります)
- 停電や誤って電源が切れた状態、故障により停止した場合、湿度によって水が床などへ、付着する事がありますので、停止した場合は、すぐ床面を点検して、布などでふき取って頂く様に、ご注意願います。(また、この場合に発生した床などのクリーニング・修理代などの責務は、ご容赦ください)
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工場地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食し、冷えなくなることがあります。
(この場合の修理は、保証期間内であっても有償修理扱いとなります)
- この製品は、冷媒にR600α/イソブタンガスを使用しています。熱気・湿気・水気や錆びには、十分に注意して設置を行ってください。

2) 熱気・湿気の少ないところ

- 直射日光やコンロの熱は冷却力を弱め、電気代のムダになります。
- 湿気や水のかかるところは、錆びたり絶縁が悪くなる恐れがあります。

3) 風通しのよいところ

- 冷凍庫の周囲は隙間をあけて風通しをよくしてください。隙間が少ないと冷却力が弱まり電気代のムダになります。
- 周りが囲まれた(BOX・ボックス)状態の場所などへの設置は、風通しが悪くなり、冷却力の低下や故障の原因となる事がありますので、ご注意願います。また、本体底面の空間部にも、適度な間隔が必要です。ビニールシートなどで、覆ったり、囲まないでください。



4) アースについて

- 次のような所に据え付ける場合は、お買い上げ販売店に依頼して、必ずアース工事(有料)を行ってください。(D種接地工事・有料)

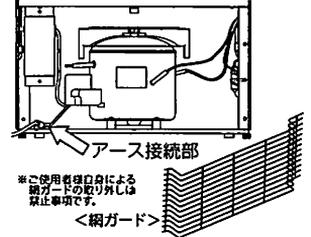
○土間・コンクリートの床 ○洗い場など、水気・湿気の多いところ ○地下室など、漏電や露がつく恐れがあるところ

- アース線は、左側下部にあるアース接続のねじに接続を行ってください。
<出荷時にセット済み(右下記側面図参照)>
- アース線(付属 アースネジに取り付け済み)を使い、家庭用アースコンセント端子などへ、アース片側に接続を行ってください。
- なお、次のような所には接続を行わないでください。



アースする

- 水道管 ○ガス管(燃発・引火のおそれがあります)
- 電話線のアースや避雷針(落雷のときに危険です)

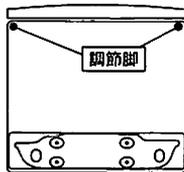


5) 漏電遮断器について

- 水気の多い場所に据え付けるときは、アースの他さらに漏電遮断器の設置が義務づけられています。お買い上げの販売店か、電気工事店にご相談(有料)ください。

本体底部について

【冷凍庫 底面】



・調節脚を矢印の方向に回し高さを調節、安定させます。不安定な据え付けは騒音や振動の原因になります。

 <p>注意</p>	<p>冷凍庫本体を床面/フローリングなどの上で引きずらないでください。</p> <p>金属底板/各脚による傷つき注意</p>
--	---

- ※本体底部には、硬い材質が使用されています。設置時や本体を移動させるときに、床面の材質によっては傷や汚れを付ける恐れがあります。必要に応じてビニールシートやマットなどで床面などの保護を行ってください。
- 電源プラグを抜き差しする時は、温度調節つまみを「切」位置にする事を確認してください。



◎便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

食品保存のコツ

●必要以上に冷やさない。

・温度調節ダイヤルは“7”以上の長時間のご使用はさけてください。
※24時間程度ご使用後は“6”以下に戻してください。

●一度解凍した食品をそのまま再び冷凍しない。

●食品ごとに内容や冷凍日を書いておくと便利です。

●フタの開閉は回数を少なくしずかに。

・開閉は手ぎわよくしてください。
・長時間扉を開けていますと冷気が逃げてしまいます。また、霜や結露の原因となります。

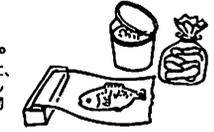
●常に新鮮で清潔な食品を小さく分けて。

◎庫内温度は、場所によってそれぞれ異なります。食品によって、適切な場所をお選びください。



●冷凍用ポリ袋やラップ、密閉容器で食品全体を包む。

・乾燥やにおいが移るのを防ぎます。また、冷凍の場合、入れた日時などを記入して管理し、先に入れた温度室の有る物と接触させないでください。
適正量を保存してください。



●熱い食品は冷ましてから。

・熱いまの物を入れると他の食品に悪い影響を与え、電気代のムダにもなります。



●市販の冷凍食品はパッケージにある指示に従ってすぐに庫内へ。



●食品を庫内(バスケット)に詰め過ぎない。

・すき間をあける(性能低下防止)
つめすぎると冷気の循環が悪くなります。



冷凍に向かない食品

●生卵・ゆで卵

●乳製品・マヨネーズ・牛乳・ヨーグルト・チーズなど

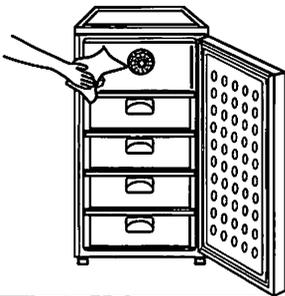
●レタス・キャベツ・ほくきいなど

●じゃがいも・さつまいもなど

ご使用方法 ① まずはじめに

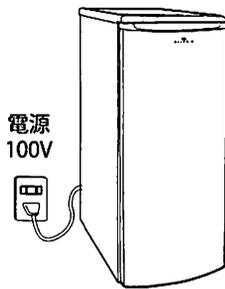
1 庫内を清掃する。

しめらせた柔らかい布で庫内やバスケットなどをきれいに拭いてください。必要に応じて、引き出し式バスケットを中性洗剤で洗い良くふき取って、所定の位置へセットを行ってください。



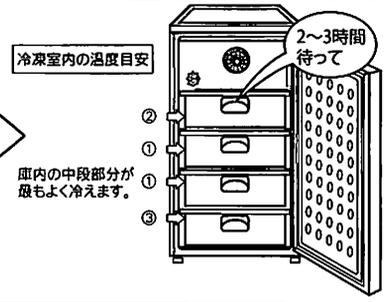
2 専用コンセントに接続する。

電源プラグを100ボルトのコンセントに差し込んでください。



3 温度調節ダイヤルを“7”〔急冷〕の位置にする。

2~3時間運転し、庫内が冷えて(冷えている事の確認を行って)から食品を入れてください。約24時間後に温度調節ダイヤルを“通常”〔4〕〔中冷〕の位置に戻す確認を行ってください。



●最初はプラスチックなどのにおいがすることがあります。庫内が冷えれば消えますので、そのままご使用ください。(付属品などは食器洗い用洗剤などで洗ってからご使用ください。)

お願い



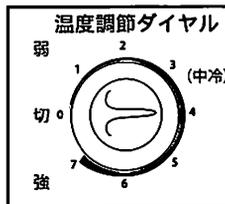
5分以上待つ

電源プラグを抜いたときや、外れて抜けたとき又は、停電後に復帰した時は、すぐに電源を入れず、5分位待ってから電源を入れてください。圧縮機が一時的に動かない時があります。

寒冷剤を入れるときは、袋の破れた物は入れないでください。中身がもれると、さびや故障の原因になります。

◎便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

ご使用方法 ② 温度調節について



- 環境・室温・食品量などにより温度を変えたいとき、下の表を参考に、調節を行ってください。
- 電源プラグを抜き差しする時。
温度調節ダイヤルを「切」位置に設定されている事をご確認ください。
- ※温度調節ダイヤルの調整は、本体の温度調節ダイヤル調整器(ツマミ)を使用する目的のダイヤルの目盛りを設定し、動作の確認を行ってください。
- 温度調節ダイヤルは「7」から「切(0)」(または、その逆)へは回りません。
- 温度調節ダイヤルが「切(0)」の位置に有る場合、冷却運転/動作は停止となり冷えません。

ダイヤルの目盛り	使い方(目安)
7(急冷)	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームフリージングする時。(急いで冷やしたい時) ●特に強く冷やしたい時。(1日程度使用後は、ダイヤルを6(強冷)以下に戻す確認を必ず行ってください。7の位置では、それ以上の連続使用を行わないでください)
5~6(強冷)	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームフリージングする時。(通常時) ●強く冷やしたい時。(通常時) ●夏期など、周囲温度が高い時。 ●一部、寒冷期の場合。 ※食品の量が多い時、周囲温度が低い(室温が3℃以下など)の時。
3~4(中冷)	●通常の時。
1~2(弱冷)	<ul style="list-style-type: none"> ●あまり冷やす必要のない時。 ※食品の量が少ない時、周囲温度が、やや低い(室温が6℃~12℃位)の時。
切	<ul style="list-style-type: none"> ●運転を止める時。 ●霜取り作業前の準備などの時。

●びん類は中身が凍って割れますので、冷凍庫内へ入れないでください。
※長い間使用を中止する場合は、電源プラグをコンセントから抜き、庫内の食品などは全て取り出し、清掃した後に良く乾燥させてください。

冷凍室(冷却器/自動霜取り構造)

点検確認時には、必ず電源プラグを抜いてください。
感電することがあります。

お願い

●本製品には、基本的に霜は付かない構造となっておりますが、左図の本体前後部の冷却部およびヒーターなどの自動霜取り排水機能などに不具合が発生した場合には、霜が異常に多く付く事があります。この場合には、弊社のお客様窓口へ必ず直ぐに、ご連絡ください。
※正常な場合でも、湿度や季節や食品などの水分により霜が多少付く事がありますが異常では有りません。

転倒防止用取っ手<ABS>

転倒防止用ベルトなどの各固定具は非付属品/別売(市販品)を、お買い求めください。(参考例)

※各固定具を取り付ける際、必ず確認を行って確実に取り付けてください。
※各製品の転倒を防止する他、災害時の製品の移動や衝突を防止します。

※各固定具を取り付ける際、必ず確認を行って確実に取り付けてください。
※各製品の転倒を防止する他、災害時の製品の移動や衝突を防止します。

庫内温度の目安

ダイヤル	庫内温度
5~6(7)	約-19℃~-25℃
3~4	約-18℃
1~2	約-15℃~-16℃

※上記表の各ダイヤル位置での温度は目安であり、確定保証する物ではありません。

ご注意 本製品はすべてにおいて家庭用となっております。アフターサービスの内容等は家庭用対象とさせていただきますので、ご了承ください。設置場所の温度については、+5℃~+32℃が目安です。

●表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定となったときの値です。扉の開閉、食品の入れぐあいにより変化致します。

フォスター

◎定格内容積100Lあたり4.5kgの負荷(食品)を24時間以内に-18℃以下まで、冷却/冷凍できる能力/性能の事です。
※冷凍させた、食品/食材の保存期間の目安は(食品や量により変化致します)約2~3か月です。市販品の保存は、各メーカーのラベルなどの指示に合わせてください。

◎便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

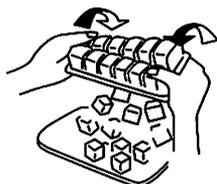
ご使用方法 ③ 氷の作り方

氷をつくるとき

- 製氷皿に8分目位まで水を注ぎ、冷却器(最上部バスケットの上)内へ静かに置いてください。※水もれ注意

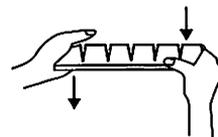
氷の取り出し方

- 製氷皿の両端を持って裏返し、軽くひねって氷を取ります。



ご注意

製氷皿は図のような方向へムリに曲げないでください。割れることがあります。



霜取りについて

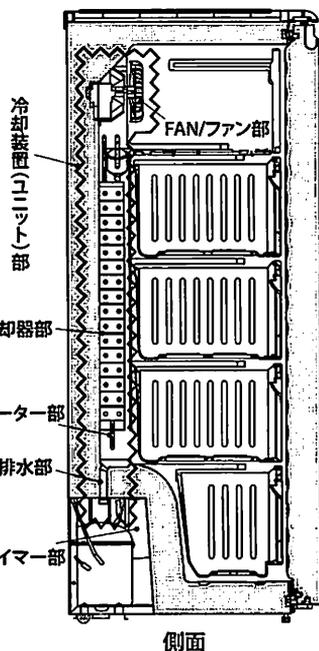
◎FAN/ファン式タイプの冷凍庫は、定期的に、お客様による霜取り作業は不要となります。

冷却器に霜がついたら、霜取りを自動(タイマー時間管理)にて行います。また、異常時など多量の霜がついたまま使用を継続すると、冷却力が低下し故障の原因となります。異常や故障の際には弊社窓口へ直ちに、ご連絡ください。

お願い

(定期的に点検を行ってください)

霜の取り方(自動霜取り機能)/お手入れ時の食品保持



◎本製品は、基本的に自動霜取りタイプで霜が付く難い構造ですが、庫内へ入れた食品の湿度や夏時季など湿度が高い場合などには、一時的に霜が付く事が有りますが、異常では有りません。冷えが弱い、または霜が多く付くなど異常が発生した場合には直ちに、弊社窓口へご連絡頂くと共に、使用の中止を行って頂き、設置の床面などの確認と水もれ等の拡大被害の防止を行ってください。

注意

自動霜取りの際、溶けた氷水が冷凍庫本体からもれて床やジュタンなどを濡らす恐れがありますので新規設置の時には、必ずシートやマットなどで保護を行って、ご注意ください。お手入れや定期点検を、まめに必ず行ってください。(汚損や拡大被害の防止)

◎お手入れや点検時に、他の冷凍庫や冷凍容器などへ移動させた、食品などを戻す場合は、先に庫内を、冷やしてから食品をバスケットへ戻す事を、おすすめします。

※バスケットより取り出した食品などは、品質を保持する為、他の冷凍庫などへ確実に直ぐ保管する事をおすすめします。一度解凍となった食品や霜取り作業時の様に他の場所へ移動させた食品などは、通常に保存された食品より早く劣化致しますので、ご注意ください。

※冷却器の自動霜取りの時間は、その設定されたタイマーによって定期(時)的に動作を行います。

警告

冷凍庫のお手入れのときは、温度調節ダイヤルを必ず「切」位置へ確認を行った後に電源プラグをコンセントから抜いてください。



●感電の恐れがあります。

●お手入れや点検後は、電源プラグを差し、必ずダイヤルを元の位置に戻す確認を行ってください。

注意

●水やお湯をかけての霜取りは行わないでください。電気部品の絶縁が悪くなり、感電や焼損の危険があります。

●ナイフやドライバーなど鋭利な物で冷却器の霜や氷をとることは、絶対に行わないでください。冷却器に傷がつき、ガスもれや故障の原因になります。この場合の故障は、無償修理期間中でも有料となります。

●もしものときに誤って霜取りの際にガスもれが発生となった場合や、その他の原因でガスもれを感じた時は、すみやかに換気を行い、火気を避けてください。

●温度調節ダイヤルを「切」に行った後、元に戻す場合は、5分以上時間を置いてから行ってください。

◎便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。

お手入れの仕方

冷凍庫を清潔に保つために、
月1～2回程度お手入れを行ってください。

お手入れの方法

いつも清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れを行ってください。

- 1.安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。
- 2.柔らかい布で、から拭きを行ってください。
- 3.汚れのひどい箇所は、柔らかい布でぬるま湯か食器用洗剤を含ませて、拭き取ってください。
- 4.食器用洗剤を使用した後は必ず水拭きと、から拭きを行ってください。



お手入れのポイント

付属品 : 取り外しのできる付属品 (バスケット、製氷皿、アイス BOX) は、水洗いできます。

扉パッキン : 食品の汁などがついたままになっていると早くいたみます。
扉とパッキンの間は汚れやすい所ですので、よく拭いてください。

設置場所 : 冷凍庫を設置した底面 (床面・フローリングなど) は、ほこりなどが溜まり易くなります。
また、湿気による変色や変形なども発生する事があります。
定期的にお手入れ点検を行い、風の通りを良くして常に確認を行ってください。

お手入れの警告事項



警告



お手入れの際は必ず電源プラグを抜いてください。
感電の恐れがあります。



警告



コンセントやプラグにつくほこりなどの汚れを、定期的に拭き取ってください。発火の原因になります。

お手入れの注意事項



注意

みがき粉、粉石鹸、タワシ、ベンジン、シンナー、石油、酸、熱湯、化学ぞうきん等は塗装面や部品をいためますので使用を行わないでください。



注意

直接水をかけないでください。漏電や故障の原因になります。圧縮機に手をふれないでください。熱くなるので、やけどのおそれがあります。
また、機械部などの金属部などで手指をケガしないようにご注意ください。
外部や庫内に、直接水をかけないでください。ショートや感電のおそれがあります。

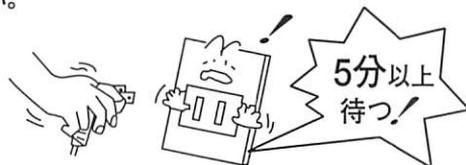
こんな異常を感じたら



使用禁止

次のような場合は事故防止のため、ただちに使用を中止し (電源プラグをコンセントから抜く)、お買い上げの販売店に連絡または、修理依頼を行ってください。

- コンプレッサーは動いているが全く冷えない。
- 煙が出たり、こげくさいにおいがする。
- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- 異常な音ができる。
- その他異常と感じられる場合。



差込みプラグを抜いたときやヒューズ・ブレーカーが切れた時、すぐに電源を入れると圧縮機に負荷がかかり故障の原因になります。5分以上待ってから入れてください。

こんなときは

停電の時は

- できるだけ扉の開閉をひかえてください。
- 新たな食品の貯蔵はさけてください。(庫内の温度が高くなる)
- あらかじめ停電が予告されている時には温度調節ダイヤルを“7”にして、事前に庫内を充分冷やしておいてください。
- 停電が解除された後は必ず温度調節ダイヤル(ツマミ)を通常“4”に戻してください。

長時間使用
されない時



警告

長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁が悪くなり感電・漏電火災の原因となります。

- かびやにおいを防ぐため庫内を清掃し、天気の良い日に2~3日扉を開けて、風通りの良い場所で乾燥させてください。



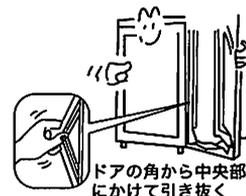
捨てる時は
リサイクル



警告

扉が密閉できないように、扉パッキンをはずしてください。また、幼児が遊ぶところには放置を行わないでください。幼児が閉じこめられると危険です。

- 幼児が閉じこめられると危険ですので、扉パッキンと扉取り付け部/ヒンジ(3ページ参照)をはずしてください。
- 特に、幼児の遊び場所には放置を行わないでください。
- 再資源化のため、主なプラスチック部品には材料名を表示しています。
- いかなる場合でもリサイクル法に基づき廃棄処分を行ってください。
- パッキンはカッターやハサミなどを利用し、注意し外してください。



ドアの角から中央部にかけて引き抜く

冷凍庫を廃棄→リサイクル!

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの冷蔵庫を廃棄する場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが義務付けられています。

冷凍庫も2004年4月1日より対象品に加わりましたので、廃棄の際には、お手数でも、お買い上げの販売店または、市町村に、ご確認の上廃棄される事を、お願い致します。

家電リサイクルによる、弊社製造業者等の廃棄物は「B」グループとなります。
リサイクル券記入例:グループ:B・指定法人に委託した製造業者等:A&R(株)
製造業者等名コード:730

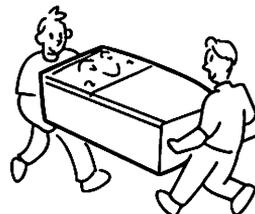
移動・運搬
するとき



注意

再設置後、2~3時間は電源プラグを差し込まないでください。故障の原因になります。

- 電源プラグを抜いてください。
- 2人以上で冷凍庫の背面上部と下部前脚部などを持ちます。
- 手袋などを着用して保護を行ってください。
- ドアを持って動かさないでください。
- 横積みしないでください。傷付きや圧縮機の故障の原因になります。
- この冷凍庫は、周波数切り換えの必要はありません。(50/60Hz共用)
- 移動するときは、食品を出し、庫内の水や氷は捨ててください。



仕 様

MADE IN CHINA

107 リットルタイプ	
品番	AR-BD120 シリーズ
種類	電気冷凍庫 冷気強制循環方式 (間冷式)
定格電圧	100V
定格電流	1.3/1.2(50/60)
定格内容積	107L/ リットル (*70L/ リットル)
定格周波数	50/60Hz
庫内寸法	(約) 幅 337mm 奥行 314mm 高さ 1096mm (最大値)
外形寸法	(約) 幅 474mm 奥行 541mm 高さ 1250mm
電動機の定格消費電力	80W
霜取りの定格消費電力 (霜取り時)	130W
運転音	24db
質量 (重量)	(約) 37kg
冷媒	R600a/42g
電源コード	1.9m ビニルキャブタイヤコード
年間消費電力量	325 kWh/年 (JIS C 9801-3:2015)
気候 /CLIMATE	クラス : N
天板耐熱温度	100°C
省エネ基準達成率 (2021年度目標)	125.14%

*食品収納スペースの目安です。

商品のデザイン・仕様・補修用性能部品などは改善の為予告なく変更することがあります。
 本製品を使用した事により発生した様々な二次的損害や傷害などに関し、弊社ではその一切の責任と損害や補償を負いません。
 また、本取扱説明書作成には万全を期しておりますが、一部に誤字または説明内容に不十分な点がある場合にはご容赦を頂き、この内容をあらかじめご了承ください。

消費電力量について

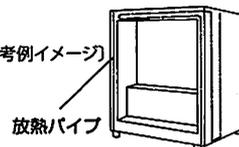
消費電力量は従来JIS C 9607の消費電力量試験方法により測定し表示してきましたが、1999年3月からJIS C 9801の消費電力量試験方法による表示に変更しました。また、冷凍庫の消費電力量は季節により変化することからその表示は従来の「1月当たり」から「年間」の値に変更されましたが、更に2006年5月から実使用の状態に、より近い測定方法に変更されました。更に2015年6月にJIS C9801-3:2015の改正を受けて、2016年5月より新しいJISによる表示に変更致しました。なお、実使用時の消費電力量は周囲温度や湿度、扉の開閉頻度や新たに入れる食品の温度や量など、使い方によって変化します。あくまで目安としてご使用ください。

●年間消費電力量 測定方法 (2015年6月22日 JIS改正)

JIS C 9801-3:2015 消費電力量測定方法			
種 類	冷凍冷蔵庫(スリースター、フォースター機種)	冷蔵庫	冷凍庫
庫内温度	冷凍室	冷蔵室	冷凍室
	-18℃以下	4℃以下	-18℃以下
扉開閉回数※	1回(負荷投入)/試験(各1分間)		1回(負荷投入)/試験(各1分間)
周囲温度/湿度	16℃測定時:55±5% 32℃測定時:70±5%		
	W16:周囲温度16℃での1日当たりの消費電力量(kwh/日) W32:周囲温度32℃での1日当たりの消費電力量(kwh/日)		
消費電力の表示	年間消費電力量(kwh/年) W16×160日+W32×205日 ※周囲温度16℃測定による1日当たりの消費電力量160日分と 周囲温度32℃測定による1日当たりの消費電力量205日分の合計。		
※その他の消費電力量測定中の条件(定格内容)「冷気強制循環方式(ファン式)」の変更 ●より使用実態に近い状態で消費電力量を測定するため、冷蔵室及び冷凍室それぞれの容積に応じて水の入ったペットボトルなどを入れたり、その他の付加機能を作動させることにしました。 ※消費電力量の表示が1kwh/年単位になります。			

修理を依頼される前に

状 況	次の点をお調べください
①全く冷えない	電源プラグが抜けていませんか？ ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ 停電ではありませんか？
②よく冷えない	温度調節ダイヤルは適切な位置ですか？(9ページ参照) 熱いものを入れたり扉をひんぱんに開けていませんか？ 食品をつめすぎていませんか、また、ドアは完全に閉まっていますか？ 直射日光が当たっていたり、近くにコンロなど熱器具がありませんか？ 冷凍庫の周りのすき間を塞いでいませんか？(7ページ参照)
③音がうるさい	床がしっかりしていますか？(7ページ参照) 冷凍庫の据え付けが悪く、ガタついていませんか？ 冷凍庫の周囲にお盆などが落ちていませんか？ 冷凍庫が壁などにふれていませんか？ コンプレッサー自体の運転音ではありませんか？
④冷凍庫の外側に露がつく	梅雨どきなど湿度が高いとき、外側に露がつくことがあります。これは冷水を入れたコップのまわりに水滴がつくのと同じことで故障ではありません。 露は乾いた布でふきとってください。
⑤水が流れる音をする	冷凍庫を冷やすためのガスが機械内部を流れる音です。異常ではありません。
⑥冷凍庫の前面や側面が熱くなる	パイプを内蔵して、露付の防止と放熱を行っているためです。庫内の食品には影響ありません。 据え付け時の通電直後や夏場は特に感じることがあります。(参考例イメージ)



*以上の事をお調べになり、それでも具合の悪い時は、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店に連絡を行ってください。

愛情点検



ご使用の際、
このようなことは
ありませんか

長年ご使用の冷凍庫の点検を！

- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- 電源コードに深い傷や変形がある。
- コゲくさい臭いがする。
- 冷凍庫床面にいつも水が溜まっている。
- 製品に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常・故障がある。

お願い

故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを外して、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

冷凍室の性能

この冷凍室の性能は **☆☆☆☆** (フォースター)です。

冷凍室の性能は、日本工業規格(JIS C9607-2015)に定められた方法で試験したときの冷凍負荷温度(食品温度)によって表示してあります。

●JIS 試験方法は次の通りです。

- (1) 必要に応じて、温度調節ダイヤルを調整して試験を行います。
- (2) 冷凍庫の据え付け場所の温度は16~32℃の範囲を基準としています。
- (3) 冷凍室定格容積100L当り3.5kgの食品を24時間以内で-18℃以下に凍結できる性能の冷凍室を、フォースター室としています。

記号	☆☆☆☆ フォースター
冷凍負荷温度(食品温度)	-18℃以下
冷凍食品の貯蔵期間の目安	約3カ月

■冷凍食品の貯蔵期間

冷凍食品の貯蔵期間は、食品の種類・店頭での貯蔵状態・冷凍庫の使用条件などによって異なりますので、一応の目安としてください。

アフターサービスと保証について

保証書
(別添付しています)

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめの上、内容をよくお読みの後、大切に保管して必要に応じて、ご活用ください。

故障や修理依頼の場合または、使用中に異常が発生した場合(この場合は、使用を中止、差し込みプラグをコンセントから抜く)は、お買い上げの販売店にご連絡ください。誤った修理は火災や感電など危険な事故につながります。ご家庭でのお客様ご自身による分解修理は行わないでください。修理依頼の場合はお買い上げ販売店にお持ち込み、または送付頂き必ず「保証書」をご持参、ご提示してください。「保証書」のご提示がない場合は、保証期間内であっても有料修理となります。

保証書期間

「取扱説明書」通りの正常な使用状態で万一故障した場合は、保証規定に基づいて修理いたします。保証期間は、お買い上げ日から1年間です。詳しくは、保証書をお読みください。

ただし、お客様の使用上の誤りや不可抗力による故障は、対象外とさせていただきます。また「保証書」のご提示がない場合は、保証期間内であっても有料修理となります。当社の点検・サービス規定に該当しない場合は、有料となる事があります。

ご注意

- 修理依頼の場合下記のいずれかの方法にて対応させていただきます。
 - A) 製品をお送り頂き、修理/メンテナンス B) 設置現場へ出張しての修理/メンテナンス
- *保証期間内に弊社が必要と判断した修理/メンテナンスについて、どのサポート方法を採用するかは、弊社の判断とさせていただきます。
- 保証期間中の出張費が発生した場合、離島及び離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行った場合に要する実費を頂きます。なお、食品の補償等、製品修理以外の責任はご容赦ください。
- 本品は、家庭内での使用を目的としていますので、極寒、極暑になる場所または、屋外に相当する場所では、使用を行わないでください。
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工場地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食し、冷えなくなることがあります。
- 地震などによる冷凍庫の転倒防止の処置をしてください。振動により冷凍庫が転倒し、けがの原因となります。
- 冷凍庫の前面、側面、背面や仕切り板が熱くなることがありますが、これは、冷凍庫の放熱パイプや、露付防止パイプを内蔵しているためで異常ではありません。使いはじめや、夏場などの周囲温度が高い時に熱くなりますが、庫内の食品には影響ありません。
- 夏場の猛暑等で周囲温度が異常に高い時、冷凍能力が低下することがあります。その時は、換気等をして周囲温度を下げてください。

補修用性能部品の最低保有期間

冷凍庫の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後9年です。性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

ご連絡頂きたいこと

- 品番
- お買い上げ日
- 故障状況(できるだけ詳しく)
- お名前
- おところ、お電話番号
- お買い上げ店名

◎便利で使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様が変わることがありますのでご了承ください。



家庭用前開きタイプ冷凍庫アレジア AR-BD120 シリーズ 107リットル
取扱説明書



分解禁止



爆発注意



火災注意

取り扱いに注意！

この製品は、
冷媒にR600a/イソブタン・ガス
を使用しています。



arrow and rainbow
A&R Co.,Ltd.
A&R 株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-10-1 日土地西新宿ビル 8 階
お客様窓口：03-6912-6646
URL：http://www.a-and-r.co.jp
受付時間 / 月曜日～金曜日 10：00～17：00
日曜、祝日、年末年始、他特定日は休みです。
受付時間や曜日は、予告なく変更する場合があります。